

女の子の ケア

女の子の外陰部は、よごれやすく、毎日きれいにしてあげることが大切です。

とくにまだ女性ホルモンが少ない乳幼児期は、細菌感染をおこすことがよくありますので、注意してください。



呼び方

男の子の外陰部は、「おちんちん」とかわいく呼んでいますが、女の子の場合は、何と呼んでいいか、いつも困っています。

「おちょんちょん」、「割れ目ちゃん」では、ちょっと変ですし、文字にできないような言い方をされる方もいます。（このへんの方言で「あなた」の意味をもつ言葉も、あまり耳障りのいいものではないですね。）

「女の子の大切なところ」「おまた」と言っておまかしています。

男の子にならって、「女の子のおちんちん」と言ってみることもあります。でも、これも、どうもぴったりにません。誰か、良い呼び方があったら教えてください。

女の子のケア（外陰部炎）

外陰部炎とは

女の子のおむつやパンツに、黄色や緑色のおりものがついてることがあります。これは、外陰部に外から細菌が入って感染しているものです。さらにひどくなると、膀胱炎（ぼうこうえん）や膣炎（ちつえん）をおこすこともあります。

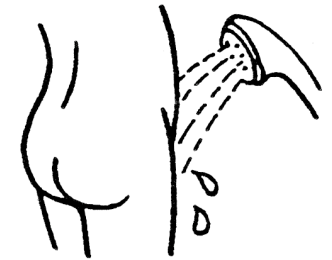


洗面器をまたいでしゃがみ、
ジャブジャブとよく洗う



治療

- ①洗う：お湯で洗うだけでも効果がありますが、赤くなっていたり、外陰部炎をおこしているようなら、石鹸を使って、そっとぬぐうように洗ってあげてください。
- ②ぬる：抗生剤の軟膏（なんこう）を使います。
- ③飲む：抗生剤を飲むこともあります。



シャワーだけでは
十分とはいえない



家庭で気をつけること

何度もくり返すことがあるので、日頃からよく洗って外陰部を清潔に保つようにしておきましょう。赤ちゃんの場合、陰唇が閉じているので、中もきれいにしておきましょう。